

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
基礎物理実験	後期	火	1・2	1時限 9:10～10:50	若干名
精神医学		月	2		
交通心理学		水	2		
心理学概論 II		木	2		
工業力学及び演習		水 隔週木	2 1		
航空宇宙工学概論		木	4	2時限 10:55～12:35	
マーケティング論		火	2	3時限 13:20～15:00	
テクノロジーと音楽		火	1	4時限 15:05～16:45	
生命の科学		金	2	5時限 16:50～18:30	
環境の科学		木	3		

※各科目とも授業は14回の予定です。

※授業は9月14日(木)から開始します。一部変則な取扱いがありますので注意してください。

(2) 場所

埼玉工業大学 埼玉県深谷市善濟寺1690

JR 高崎線岡部駅下車無料スクールバス乗車又は徒歩(15分)

自家用車による通学可(駐車場無料)

各地区からの無料スクールバス案内

<http://www.sit.ac.jp/access/index.html>



関越道利用の場合

関越道花園インター(熊谷・深谷方面)出口から国道140号線バイパスを直進し(3.7km約・6分)大きな交差点(大学の看板あり)を左折します。道なりに直進(5.0km・約7分)。5つ目の交差点(大学の看板あり)を右折し直進(2.0km・約2分)してください。およそ大学まで17分程度で到着します。

2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円。
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。
- (3) 一旦納入された受講料は、お返しできないのでご注意ください。

3 受講の申込み受付

- (1) 平成29年8月1日(火)～8月21日(月)(消印有効)

- (2) 申込先

〒369-0293

埼玉県深谷市普濟寺1690

埼玉工業大学 教務課リカレント係

電話 : 048-585-6813 FAX : 048-585-5939

E-mail : kyomu@sit.ac.jp

- (3) 申込方法

官製ハガキ、FAX、又は、E-mailによりお申し込みください。

また、以下の事項を漏れなく御記入ください。

- ①郵便番号・住所
- ②氏名(フリガナ)
- ③年齢(平成29年4月1日現在)・性別
- ④電話番号
- ⑤受講希望科目(何科目でも可)

※応募資格は、埼玉県在住で昭和37年4月1日以前に生まれた方です。

- (4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。

- (5) 受講予定者への連絡

受講予定者に対しては、8月中に受講決定通知書を郵送します。

4 各授業科目の概要及び担当教員

NO	科目名	担当教員名	概要
1	基礎物理実験	基礎教育センター 松田智裕 准教授 (2724 教室)	基礎物理実験は、基礎知識に関する講義と10種類の物理実験によって構成されている。工学の様々な分野で応用されている物理現象の中から特に重要なものを選び、その仕組みを直感的に理解することが出来るように各実験が構成されている。必要とされる予備知識は高校程度の数学のみで、物理に関してはその都度教員から説明がある。様々な状況での実験結果の基本的な取り扱いが習得できる。
2	精神医学	心理学科 友田貴子 教授 (3013 教室)	心理学、なかでも臨床心理学を学ぶ上では精神医学の知識は欠かせないものである。本講では心理学を学ぶ者が知っておくべき精神医学について講義を行う。
3	交通心理学	心理学科 曾我重司 教授 (3021 教室)	交通場面においては、ヒト・乗り物・環境の三要因が複合している。この中で最も重要な要因がヒトの要因である。本講義では、主に道路上の交通場面において、ヒトがどのように乗り物を操作し、環境を知覚しているかについて、主要な特徴を知り、交通事故などのエラーの原因の究明と対策について心理学がどのような貢献をしているかを学ぶことを目的とする。
4	心理学概論 II	心理学科 三浦和夫 教授 (3012 教室)	心理学概論 II では、前期で言及されなかった、臨床心理学とそれに関連する領域を取り上げて概説する。取り上げる領域は、人格、発達、記憶、感覚、感情、社会、臨床心理等である。前期でとりあげている領域でも心理臨床との関連から再考する。

5	工業力学及び演習	<p>機械工学科 河田直樹 准教授 (水曜 2 限・2622 教室 隔週木曜 1 限・2633 教室)</p>	<p>工業力学は機械工学科で学ぶ 4 大力学（材料力学，流体力学，熱力学，機械力学）の基礎として最も重要な科目として位置づけられている。 様々な実問題を，単純な力のつり合いや運動に関する問題に置き換えて解くことを目的とし，力や運動の扱い方，つりあう力の解析方法，力の作用のもとで起こる運動の記述方法，そして物体に力が作用するときの運動について講義する。</p>
6	航空宇宙工学概論	<p>機械工学科 小川哲 非常勤講師 (631 教室)</p>	<p>航空宇宙工学は、現在最先端技術を結集した分野であり、航空機、宇宙機のみならず、他の工学分野への技術波及効果が極めて高い工学であることが知られている。 本講義においては、できるだけ広く普遍的に航空宇宙工学を理解すべく、航空宇宙工学の発展の過程、そこで問題となった課題等について理解することを目的とする。更には、航空宇宙工学の現状についての紹介も行う。</p>
7	マーケティング論	<p>情報社会学科 宮崎洋教授 (3047 教室)</p>	<p>その形態や手法は事業により異なるが経営にとって欠くことのできない機能の一つがマーケティングである。ここでは事業形態によって必要となるマーケティング機能について整理し、マーケティングの基礎としての調査・分析手法について学ぶ。</p>
8	テクノロジーと音楽	<p>情報社会学科 中川善裕教授 (3037 教室)</p>	<p>テクノロジーの進歩は音楽に様々な影響を与えてきた。では音楽家たちはテクノロジーの進歩にどんな可能性を見出したのだろうか？また実際にテクノロジーは音楽にどんな変化をもたらしたのか？ 20 世紀以降の電子音楽、具体音楽、テープ音楽、コンピュータ音楽などの歴史を学び、それらの疑問について考察してゆく。</p>

9	生命の科学	<p>生命環境化学科 石川正英教授 熊澤隆教授 秋田祐介講師 (2622 教室)</p>	<p>生命科学の先端研究や技術を、幅広く「トピックステーマ」として紹介する。第1部では遺伝子について概説した後、遺伝子診断と遺伝子治療、クローン技術などについて解説する。第2部では毒素、記憶や学習のメカニズムや生体分子モーターなどについて紹介する。第3部では微生物とウイルス、iPS細胞などの万能細胞と再生医療、遺伝子組換え植物やゲノム編集技術などについて解説する。</p>
10	環境の科学	<p>生命環境化学科 有谷博文准教授 (2633 教室)</p>	<p>環境問題の基本と考え方・取り組み方などを、身近な「環境」の問題と、国際的な「地球環境」の問題に分けて講義する。身近な環境問題は周囲の汚染だけでなく、省エネ・リサイクルなど多岐にわたるものである。また地球環境問題には温暖化ガス抑制から資源枯渇など幅広い国際的取り組みがある。これらは人間の生活と直接結びついており、いかにして環境問題を考えるか、生活の中でいかに役立てられるかを中心に講義する。</p>